

ダイワ・ブラジル・レアル債α
(毎月分配型)
ースーパー・ハイインカムー
α50コース／α100コース

運用報告書（全体版）

第84期（決算日 2022年2月17日）
第85期（決算日 2022年3月17日）
第86期（決算日 2022年4月18日）
第87期（決算日 2022年5月17日）
第88期（決算日 2022年6月17日）
第89期（決算日 2022年7月19日）

（作成対象期間 2022年1月18日～2022年7月19日）

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2015年1月26日～2025年1月17日	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	α 50 コース	イ．ケイマン籍の外国投資信託「クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲーダイワ・ブラジリアン・レアル・ボンド・ファンド（α50クラス）」の受益証券（円建） ロ．ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの受益証券
	α 100 コース	イ．ケイマン籍の外国投資信託「クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲーダイワ・ブラジリアン・レアル・ボンド・ファンド（α100クラス）」の受益証券（円建） ロ．ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの受益証券
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、当初設定から1年以内に分配を開始し、分配開始後は、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、ブラジル・レアル建債券へ投資するとともに、通貨のオプション取引を組み合わせた通貨カバードコール戦略を構築し、オプションプレミアムの獲得ならびに信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<3254>
<3255>

α50コース

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			J P モ ル ガ ン GBI-EM ブロード・ ブラジル (円換算)		公 社 債 率 組 入 比	投 資 信 託 受 益 証 券 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 配 金	期 中 騰 落 率	(参考指数)	期 中 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
60期末 (2020年 2 月17日)	4,638	50	△ 1.5	11,315	△ 1.2	—	99.0	282
61期末 (2020年 3 月17日)	3,690	50	△19.4	9,187	△18.8	—	98.8	212
62期末 (2020年 4 月17日)	3,706	50	1.8	9,203	0.2	—	98.9	212
63期末 (2020年 5 月18日)	3,271	50	△10.4	8,129	△11.7	—	99.1	188
64期末 (2020年 6 月17日)	3,460	50	7.3	9,336	14.8	—	99.1	193
65期末 (2020年 7 月17日)	3,326	50	△ 2.4	9,260	△ 0.8	—	99.7	182
66期末 (2020年 8 月17日)	3,250	50	△ 0.8	9,022	△ 2.6	—	99.1	179
67期末 (2020年 9 月17日)	3,241	50	1.3	9,185	1.8	—	98.7	172
68期末 (2020年10月19日)	3,004	50	△ 5.8	8,452	△ 8.0	—	99.0	163
69期末 (2020年11月17日)	3,047	50	3.1	8,749	3.5	—	99.1	162
70期末 (2020年12月17日)	3,151	50	5.1	9,456	8.1	—	99.1	165
71期末 (2021年 1 月18日)	2,973	50	△ 4.1	9,002	△ 4.8	—	98.3	155
72期末 (2021年 2 月17日)	2,927	50	0.1	9,074	0.8	—	99.1	157
73期末 (2021年 3 月17日)	2,798	50	△ 2.7	8,724	△ 3.9	—	99.0	150
74期末 (2021年 4 月19日)	2,713	50	△ 1.3	8,675	△ 0.6	—	99.4	145
75期末 (2021年 5 月17日)	2,790	50	4.7	9,242	6.5	—	99.1	150
76期末 (2021年 6 月17日)	2,882	50	5.1	9,867	6.8	—	99.0	156
77期末 (2021年 7 月19日)	2,820	30	△ 1.1	9,699	△ 1.7	—	99.0	153
78期末 (2021年 8 月17日)	2,633	30	△ 5.6	9,150	△ 5.7	—	98.9	143
79期末 (2021年 9 月17日)	2,588	30	△ 0.6	9,158	0.1	—	99.0	140
80期末 (2021年10月18日)	2,584	30	1.0	9,220	0.7	—	99.1	138
81期末 (2021年11月17日)	2,477	30	△ 3.0	8,973	△ 2.7	—	98.9	129
82期末 (2021年12月17日)	2,477	30	1.2	8,852	△ 1.3	—	98.9	121
83期末 (2022年 1 月17日)	2,426	30	△ 0.8	9,106	2.9	—	99.0	114
84期末 (2022年 2 月17日)	2,529	30	5.5	9,969	9.5	—	99.0	120
85期末 (2022年 3 月17日)	2,469	30	△ 1.2	10,230	2.6	—	99.0	115
86期末 (2022年 4 月18日)	2,675	30	9.6	11,934	16.7	—	98.9	124
87期末 (2022年 5 月17日)	2,536	30	△ 4.1	11,365	△ 4.8	—	99.0	117
88期末 (2022年 6 月17日)	2,506	30	0.0	11,758	3.5	—	98.9	115
89期末 (2022年 7 月19日)	2,390	30	△ 3.4	11,342	△ 3.5	—	98.9	110

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) J P モ ル ガ ン G B I - E M ブ ロ ー ド ・ ブ ラ ジ ル (円 換 算) は 、 J P モ ル ガ ン G B I - E M ブ ロ ー ド ・ ブ ラ ジ ル (ブ ラ ジ ル ・ レ ア ル ベ ー ス) を も と に 円 換 算 し 、 当 フ ァ ン ド 設 定 日 を 10,000 と し て 大 和 ア セ ャ ッ ト マ ネ ジ メ ン ト が 計 算 し た も の で す 。 J P モ ル ガ ン G B I - E M ブ ロ ー ド ・ ブ ラ ジ ル (ブ ラ ジ ル ・ レ ア ル ベ ー ス) は 、 信 頼 性 が 高 い と み な す 情 報 に 基 づ き 作 成 し て い ま す が 、 J . P . M o r g a n は そ の 完 全 性 ・ 正 確 性 を 保 証 す る も の で は あ り ま せ ン 。 本 指 数 は 許 諾 を 受 け て 使 用 し て い ま す 。 J . P . M o r g a n か ら の 書 面 に よ る 事 前 承 認 な し に 本 指 数 を 複 製 ・ 使 用 ・ 頒 布 す る こ と は 認 め ら れ て い ま せ ン 。 Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

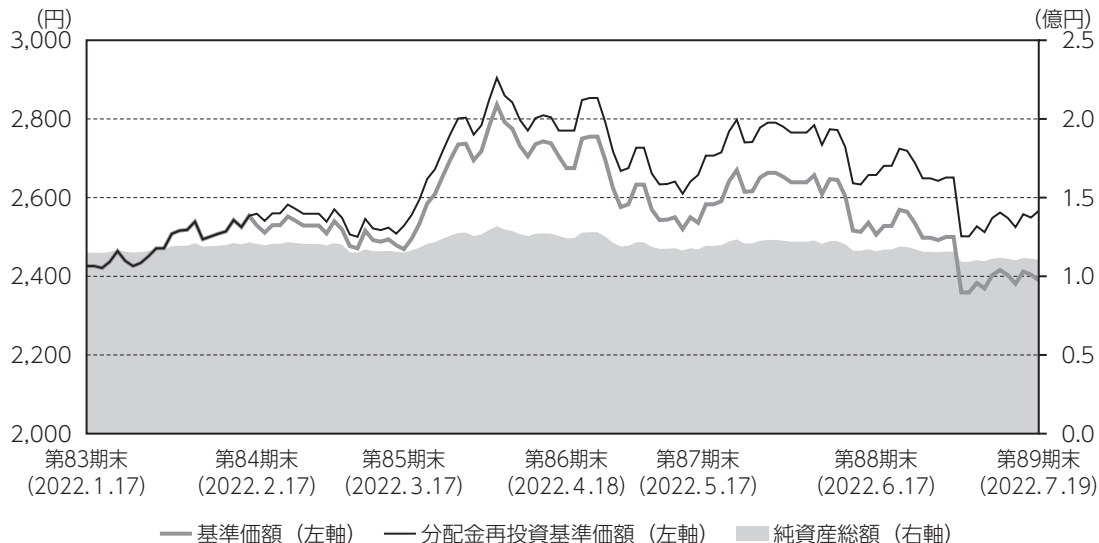
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



（注）分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

第84期首：2,426円

第89期末：2,390円（既払分配金180円）

騰落率：5.8%（分配金再投資ベース）

■基準価額の主な変動要因

ブラジル・リアル建ての債券に投資した結果、債券価格の下落はマイナス要因となりましたが、債券の利息収入やブラジル・リアルが対円で上昇（円安）したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・ブラジル・リアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－ α50コース

	年 月 日	基 準 価 額		J P モ ル ガ ン G B I - E M ブ ロ ー ド ・ ブラジル (円換 算)		公 社 債 組 入 比 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
第84期	(期首) 2022年 1 月17日	円 2,426	% -	9,106	% -	% -	% 99.0
	1 月末	2,471	1.9	9,456	3.8	-	98.9
	(期末) 2022年 2 月17日	2,559	5.5	9,969	9.5	-	99.0
第85期	(期首) 2022年 2 月17日	2,529	-	9,969	-	-	99.0
	2 月末	2,529	0.0	9,947	△ 0.2	-	99.0
	(期末) 2022年 3 月17日	2,499	△1.2	10,230	2.6	-	99.0
第86期	(期首) 2022年 3 月17日	2,469	-	10,230	-	-	99.0
	3 月末	2,695	9.2	11,443	11.9	-	99.1
	(期末) 2022年 4 月18日	2,705	9.6	11,934	16.7	-	98.9
第87期	(期首) 2022年 4 月18日	2,675	-	11,934	-	-	98.9
	4 月末	2,583	△3.4	11,847	△ 0.7	-	99.5
	(期末) 2022年 5 月17日	2,566	△4.1	11,365	△ 4.8	-	99.0
第88期	(期首) 2022年 5 月17日	2,536	-	11,365	-	-	99.0
	5 月末	2,663	5.0	12,038	5.9	-	99.0
	(期末) 2022年 6 月17日	2,536	0.0	11,758	3.5	-	98.9
第89期	(期首) 2022年 6 月17日	2,506	-	11,758	-	-	98.9
	6 月末	2,500	△0.2	11,795	0.3	-	98.8
	(期末) 2022年 7 月19日	2,420	△3.4	11,342	△ 3.5	-	98.9

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2022.1.18～2022.7.19)

■ブラジル債券市況

ブラジル債券市場の金利は上昇（債券価格は下落）しました。

ブラジルでは、インフレの進行に伴い複数回の利上げが実施されたことなどを背景に、金利は上昇しました。また、米国金利の上昇もブラジルの金利上昇圧力となりました。

■為替相場

ブラジル・レアルは対円で上昇しました。

ブラジルで利上げが複数回実施され高金利通貨としての魅力が高まったことや、資源価格が上昇したことなどから、ブラジル・レアルは対円で上昇しました。また、米国金利の上昇を受けて米ドル買い／円売りの動きが加速し、円安傾向となったことも対円での上昇要因となりました。

■為替ボラティリティ相場

インプライド・ボラティリティ（※1）は上昇しました。

インプライド・ボラティリティは、世界的な景気悪化懸念などを背景に為替市場の警戒感が強まったことなどから、上昇しました。

※1 オプションプレミアム（※2）が織り込んでいる通貨の対円為替レートのボラティリティ（予想変動率）で、ボラティリティが高いほどオプションプレミアムは高くなります。

※2 オプションの買い手が売り手に支払う対価

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、ブラジル・ボンド・ファンド（ α 50クラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

※ブラジル・ボンド・ファンド（ α 50クラス）：クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲ－ダイワ・ブラジリアン・レアル・ボンド・ファンド（ α 50クラス）

■ブラジル・ボンド・ファンド（ α 50クラス）

主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府や政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2022.1.18～2022.7.19)

■当ファンド

当ファンドは、ブラジル・ボンド・ファンド（α50クラス）とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。当作成期を通じてブラジル・ボンド・ファンド（α50クラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

■ブラジル・ボンド・ファンド（α50クラス）

債券ポートフォリオは、ブラジル国債で運用しました。
通貨カバードコール戦略（※）を構築し、オプションプレミアムの獲得をめざしました。

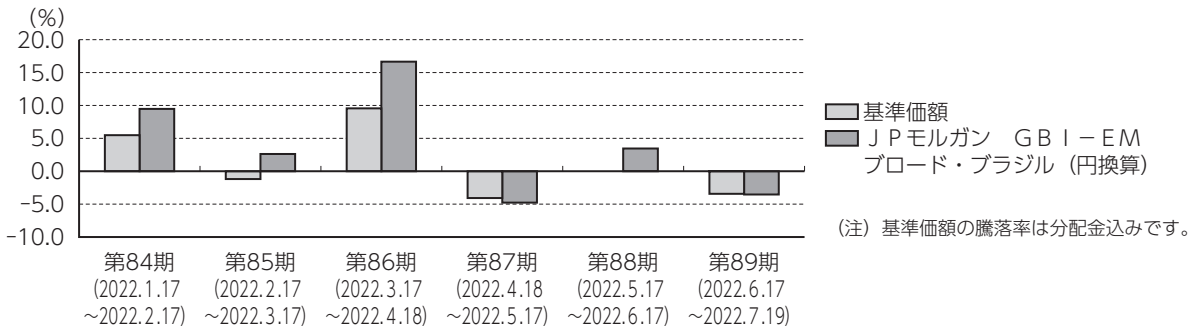
※ブラジル・レアルの円に対するコール・オプション（買う権利）を売却し、オプションのプレミアム収入の獲得をめざす戦略

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第84期	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期
	2022年1月18日 ～2022年2月17日	2022年2月18日 ～2022年3月17日	2022年3月18日 ～2022年4月18日	2022年4月19日 ～2022年5月17日	2022年5月18日 ～2022年6月17日	2022年6月18日 ～2022年7月19日
当期分配金（税込み）（円）	30	30	30	30	30	30
対基準価額比率（％）	1.17	1.20	1.11	1.17	1.18	1.24
当期の収益（円）	30	30	30	30	30	30
当期の収益以外（円）	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額（円）	2,549	2,562	2,589	2,611	2,632	2,647

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（注4）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第84期	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 43.77円	✓ 42.62円	✓ 56.52円	✓ 52.18円	✓ 50.73円	✓ 45.19円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	2,435.61	2,435.92	2,436.14	2,436.32	2,436.48	2,436.71
(d) 分配準備積立金	100.60	114.12	126.54	152.90	174.91	195.42
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	2,579.99	2,592.68	2,619.21	2,641.40	2,662.13	2,677.33
(f) 分配金	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	2,549.99	2,562.68	2,589.21	2,611.40	2,632.13	2,647.33

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、ブラジル・ボンド・ファンド（ α 50クラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

■ブラジル・ボンド・ファンド（ α 50クラス）

主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府や政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	第84期～第89期 (2022.1.18～2022.7.19)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	16円	0.617%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は2,563円です。
(投 信 会 社)	(6)	(0.219)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(10)	(0.385)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(0)	(0.012)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	0	0.019	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投資信託受益証券)	(0)	(0.019)	
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.002	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	16	0.638	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

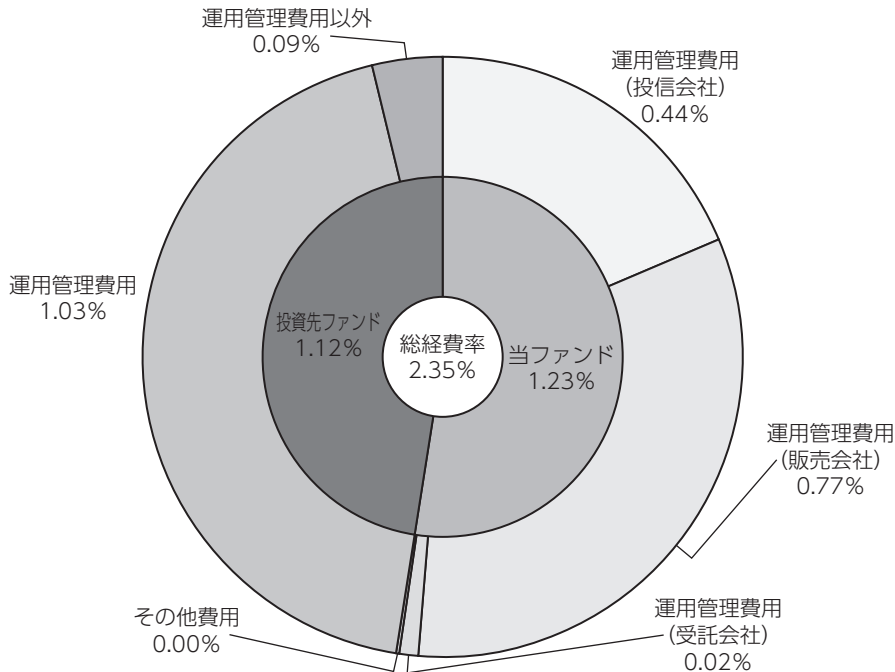
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.35%です。



総経費率（①+②+③）	2.35%
①当ファンドの費用の比率	1.23%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	1.03%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.09%

(注1) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 投資先ファンドにおいて、上記以外に含まれていない費用は認識しておりません。

(注4) 各比率は、年率換算した値です。

(注5) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注6) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注7) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2022年1月18日から2022年7月19日まで)

決 算 期	第 84 期 ～ 第 89 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国（邦貨建）	千□ 831,56584	千円 14,157	千□ 710,04916	千円 11,976

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
(注2) 金額は受渡し代金。
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2022年1月18日から2022年7月19日まで)

第 84 期 ～				第 89 期			
買 付				売 付			
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千□	千円	円	DAIWA BRAZILIAN REAL FUND ALPHA 50（ケイマン諸島）	千□ 710,04916	千円 11,976	円 16

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	第 89 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
外国投資信託受益証券 （ケイマン諸島） DAIWA BRAZILIAN REAL FUND ALPHA 50	千□ 6,984,27267	千円 109,422	% 98.9

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第83期末	第 89 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	千□ 49	千□ 49	千円 49

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2022年7月19日現在

項 目	第 89 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 109,422	% 97.6
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	49	0.0
コール・ローン等、その他	2,656	2.4
投資信託財産総額	112,129	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ・ブラジル・リアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－ α50コース

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2022年2月17日)、(2022年3月17日)、(2022年4月18日)、(2022年5月17日)、(2022年6月17日)、(2022年7月19日)現在

項 目	第 84 期 末	第 85 期 末	第 86 期 末	第 87 期 末	第 88 期 末	第 89 期 末
(A) 資産	122,063,168円	116,594,956円	127,104,049円	118,661,011円	117,385,564円	112,129,071円
コール・ローン等	2,708,712	2,643,939	1,398,401	2,657,679	2,742,779	2,656,656
投資信託受益証券(評価額)	119,304,635	113,901,196	122,861,428	115,953,511	114,592,964	109,422,599
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド(評価額)	49,821	49,821	49,821	49,821	49,821	49,816
未収入金	－	－	2,794,399	－	－	－
(B) 負債	1,554,208	1,512,809	2,927,255	1,510,881	1,518,133	1,516,777
未払金	－	－	1,397,200	－	－	－
未払収益分配金	1,429,259	1,398,207	1,392,577	1,385,756	1,386,887	1,388,457
未払解約金	－	－	－	2,545	－	－
未払信託報酬	124,135	113,042	135,035	119,359	127,194	123,456
その他未払費用	814	1,560	2,443	3,221	4,052	4,864
(C) 純資産総額(A－B)	120,508,960	115,082,147	124,176,794	117,150,130	115,867,431	110,612,294
元本	476,419,818	466,069,019	464,192,343	461,918,823	462,295,915	462,819,244
次期繰越損益金	△355,910,858	△350,986,872	△340,015,549	△344,768,693	△346,428,484	△352,206,950
(D) 受益権総口数	476,419,818口	466,069,019口	464,192,343口	461,918,823口	462,295,915口	462,819,244口
1口当り基準価額(C/D)	2,529円	2,469円	2,675円	2,536円	2,506円	2,390円

* 当作成期首における元本額は473,612,028円、当作成期間（第84期～第89期）中における追加設定元本額は6,248,853円、同解約元本額は17,041,637円です。

* 第89期末の計算口数当りの純資産額は2,390円です。

* 第89期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は352,206,950円です。

■損益の状況

第84期 自2022年1月18日 至2022年2月17日 第87期 自2022年4月19日 至2022年5月17日
第85期 自2022年2月18日 至2022年3月17日 第88期 自2022年5月18日 至2022年6月17日
第86期 自2022年3月18日 至2022年4月18日 第89期 自2022年6月18日 至2022年7月19日

項 目	第 84 期	第 85 期	第 86 期	第 87 期	第 88 期	第 89 期
(A) 配当等収益	2,126,710円	2,100,601円	2,656,505円	2,530,468円	2,473,255円	2,215,925円
受取配当金	2,126,735	2,100,605	2,656,511	2,530,474	2,473,285	2,215,962
受取利息	－	－	－	－	－	3
支払利息	△ 25	△ 4	△ 6	△ 6	△ 30	△ 40
(B) 有価証券売買損益	4,324,355	△ 3,394,649	8,422,231	△ 7,442,433	△ 2,337,217	△ 6,088,932
売買益	4,325,202	60,384	8,496,183	3,846	6,884	1
売買損	△ 847	△ 3,455,033	△ 73,952	△ 7,446,279	△ 2,344,101	△ 6,088,933
(C) 信託報酬等	△ 124,949	△ 113,788	△ 135,918	△ 120,137	△ 128,025	△ 124,268
(D) 当期損益金(A+B+C)	6,326,116	△ 1,407,836	10,942,818	△ 5,032,102	8,013	△ 3,997,275
(E) 前期繰越損益金	△196,734,871	△187,261,459	△188,981,345	△178,360,037	△184,754,335	△186,133,209
(F) 追加信託差損益金	△164,072,844	△160,919,370	△160,584,445	△159,990,798	△160,295,275	△160,688,009
(配当等相当額)	(116,037,588)	(113,530,931)	(113,084,207)	(112,538,357)	(112,637,911)	(112,775,916)
(売買損益相当額)	(△280,110,432)	(△274,450,301)	(△273,668,652)	(△272,529,155)	(△272,933,186)	(△273,463,925)
(G) 合計(D+E+F)	△354,481,599	△349,588,665	△338,622,972	△343,382,937	△345,041,597	△350,818,493
(H) 収益分配金	△ 1,429,259	△ 1,398,207	△ 1,392,577	△ 1,385,756	△ 1,386,887	△ 1,388,457
次期繰越損益金(G+H)	△355,910,858	△350,986,872	△340,015,549	△344,768,693	△346,428,484	△352,206,950
追加信託差損益金	△164,072,844	△160,919,370	△160,584,445	△159,990,798	△160,295,275	△160,688,009
(配当等相当額)	(116,037,588)	(113,530,931)	(113,084,207)	(112,538,357)	(112,637,911)	(112,775,916)
(売買損益相当額)	(△280,110,432)	(△274,450,301)	(△273,668,652)	(△272,529,155)	(△272,933,186)	(△273,463,925)
分配準備積立金	5,449,148	5,907,757	7,105,332	8,087,494	9,044,805	9,748,005
繰越損益金	△197,287,162	△195,975,259	△186,536,436	△192,865,389	△195,178,014	△201,266,946

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」を参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 84 期	第 85 期	第 86 期	第 87 期	第 88 期	第 89 期
(a) 経費控除後の配当等収益	2,085,513円	1,986,813円	2,623,912円	2,410,331円	2,345,230円	2,091,657円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	116,037,588	113,530,931	113,084,207	112,538,357	112,637,911	112,775,916
(d) 分配準備積立金	4,792,894	5,319,151	5,873,997	7,062,919	8,086,462	9,044,805
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	122,915,995	120,836,895	121,582,116	122,011,607	123,069,603	123,912,378
(f) 分配金	1,429,259	1,398,207	1,392,577	1,385,756	1,386,887	1,388,457
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	121,486,736	119,438,688	120,189,539	120,625,851	121,682,716	122,523,921
(h) 受益権総口数	476,419,818□	466,069,019□	464,192,343□	461,918,823□	462,295,915□	462,819,244□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	第 84 期	第 85 期	第 86 期	第 87 期	第 88 期	第 89 期
1万口当り分配金（税込み）	30円	30円	30円	30円	30円	30円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
 - ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

α100コース

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			J P モ ル ガ ン GB I－E M ブ ロード・ ブラジル (円換算)		公 社 債 組 入 比 率	投 資 信 託 受 益 証 券 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 配 分 金	期 騰 落 率	(参考指数)	期 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
60期末 (2020年 2 月17日)	3,608	50	△ 1.0	11,315	△ 1.2	－	99.1	4,483
61期末 (2020年 3 月17日)	2,885	50	△18.7	9,187	△18.8	－	99.5	3,338
62期末 (2020年 4 月17日)	2,913	50	2.7	9,203	0.2	－	98.9	3,201
63期末 (2020年 5 月18日)	2,575	50	△ 9.9	8,129	△11.7	－	99.2	2,795
64期末 (2020年 6 月17日)	2,513	50	△ 0.5	9,336	14.8	－	99.1	2,658
65期末 (2020年 7 月17日)	2,424	50	△ 1.6	9,260	△ 0.8	－	98.8	2,313
66期末 (2020年 8 月17日)	2,383	50	0.4	9,022	△ 2.6	－	99.3	2,233
67期末 (2020年 9 月17日)	2,395	35	2.0	9,185	1.8	－	98.5	2,184
68期末 (2020年10月19日)	2,258	35	△ 4.3	8,452	△ 8.0	－	99.4	1,976
69期末 (2020年11月17日)	2,287	35	2.8	8,749	3.5	－	99.1	1,973
70期末 (2020年12月17日)	2,319	35	2.9	9,456	8.1	－	99.1	1,948
71期末 (2021年 1 月18日)	2,197	35	△ 3.8	9,002	△ 4.8	－	95.2	1,773
72期末 (2021年 2 月17日)	2,191	35	1.3	9,074	0.8	－	99.0	1,657
73期末 (2021年 3 月17日)	2,101	35	△ 2.5	8,724	△ 3.9	－	99.1	1,563
74期末 (2021年 4 月19日)	2,059	35	△ 0.3	8,675	△ 0.6	－	99.1	1,494
75期末 (2021年 5 月17日)	2,072	35	2.3	9,242	6.5	－	99.1	1,441
76期末 (2021年 6 月17日)	2,107	35	3.4	9,867	6.8	－	98.9	1,356
77期末 (2021年 7 月19日)	2,077	25	△ 0.2	9,699	△ 1.7	－	99.1	1,313
78期末 (2021年 8 月17日)	1,970	25	△ 3.9	9,150	△ 5.7	－	95.6	1,189
79期末 (2021年 9 月17日)	1,945	25	0.0	9,158	0.1	－	99.0	1,067
80期末 (2021年10月18日)	1,939	25	1.0	9,220	0.7	－	99.0	1,049
81期末 (2021年11月17日)	1,877	25	△ 1.9	8,973	△ 2.7	－	99.3	992
82期末 (2021年12月17日)	1,897	25	2.4	8,852	△ 1.3	－	99.0	953
83期末 (2022年 1 月17日)	1,845	25	△ 1.4	9,106	2.9	－	99.0	910
84期末 (2022年 2 月17日)	1,861	25	2.2	9,969	9.5	－	99.0	914
85期末 (2022年 3 月17日)	1,792	25	△ 2.4	10,230	2.6	－	99.0	871
86期末 (2022年 4 月18日)	1,814	25	2.6	11,934	16.7	－	99.0	876
87期末 (2022年 5 月17日)	1,739	25	△ 2.8	11,365	△ 4.8	－	99.0	825
88期末 (2022年 6 月17日)	1,681	25	△ 1.9	11,758	3.5	－	98.9	761
89期末 (2022年 7 月19日)	1,596	25	△ 3.6	11,342	△ 3.5	－	99.0	715

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) J P モ ル ガ ン G B I－E M ブ ロード・ブラジル (円換算) は、J P モ ル ガ ン G B I－E M ブ ロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J P モ ル ガ ン G B I－E M ブ ロード・ブラジル (ブラジル・リアルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

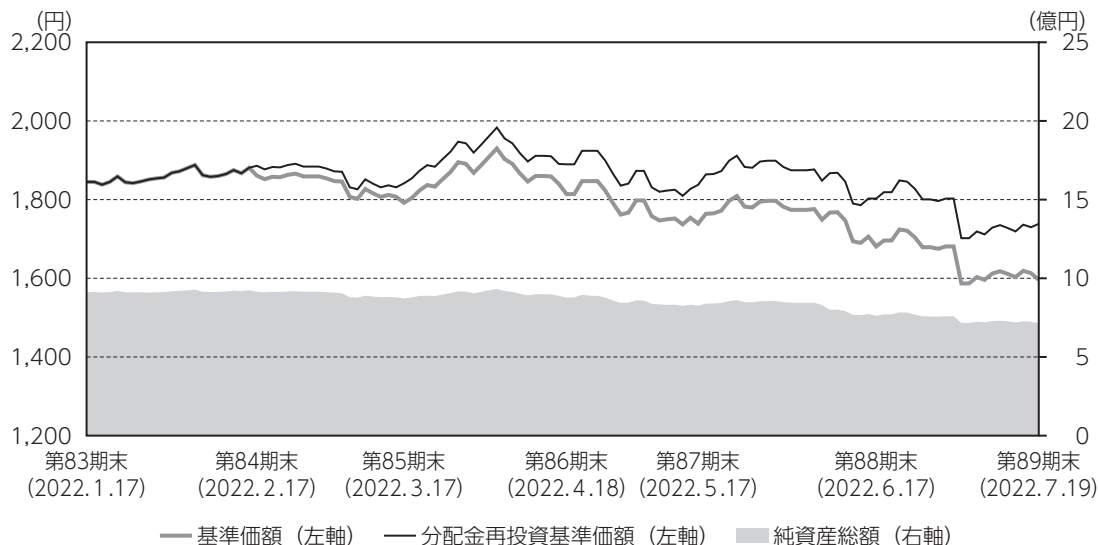
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



（注）分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

第84期首：1,845円

第89期末：1,596円（既払分配金150円）

騰落率：△5.8%（分配金再投資ベース）

■基準価額の主な変動要因

ブラジル・リアル建ての債券に投資した結果、債券の利息収入やオプションのプレミアム収入がプラス要因となりましたが、債券価格の下落がマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

	年 月 日	基 準 価 額		J P モ ル ガ ン G B I - E M ブ ロ ー ド ・ ブラジル (円換 算)		公 社 債 組 入 比 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
第84期	(期首) 2022年 1 月17日	円 1,845	% -	9,106	% -	% -	% 99.0
	1 月末	1,856	0.6	9,456	3.8	-	99.5
	(期末) 2022年 2 月17日	1,886	2.2	9,969	9.5	-	99.0
第85期	(期首) 2022年 2 月17日	1,861	-	9,969	-	-	99.0
	2 月末	1,859	△0.1	9,947	△ 0.2	-	98.9
	(期末) 2022年 3 月17日	1,817	△2.4	10,230	2.6	-	99.0
第86期	(期首) 2022年 3 月17日	1,792	-	10,230	-	-	99.0
	3 月末	1,868	4.2	11,443	11.9	-	99.1
	(期末) 2022年 4 月18日	1,839	2.6	11,934	16.7	-	99.0
第87期	(期首) 2022年 4 月18日	1,814	-	11,934	-	-	99.0
	4 月末	1,767	△2.6	11,847	△ 0.7	-	99.1
	(期末) 2022年 5 月17日	1,764	△2.8	11,365	△ 4.8	-	99.0
第88期	(期首) 2022年 5 月17日	1,739	-	11,365	-	-	99.0
	5 月末	1,797	3.3	12,038	5.9	-	98.9
	(期末) 2022年 6 月17日	1,706	△1.9	11,758	3.5	-	98.9
第89期	(期首) 2022年 6 月17日	1,681	-	11,758	-	-	98.9
	6 月末	1,681	0.0	11,795	0.3	-	99.3
	(期末) 2022年 7 月19日	1,621	△3.6	11,342	△ 3.5	-	99.0

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2022.1.18～2022.7.19)

■ブラジル債券市況

ブラジル債券市場の金利は上昇（債券価格は下落）しました。

ブラジルでは、インフレの進行に伴い複数回の利上げが実施されたことなどを背景に、金利は上昇しました。また、米国金利の上昇もブラジルの金利上昇圧力となりました。

■為替相場

ブラジル・レアルは対円で上昇（円安）しました。

ブラジルで利上げが複数回実施され高金利通貨としての魅力が高まったことや、資源価格が上昇したことなどから、ブラジル・レアルは対円で上昇しました。また、米国金利の上昇を受けて米ドル買い／円売りの動きが加速し、円安傾向となったことも対円での上昇要因となりました。

■為替ボラティリティ相場

インプライド・ボラティリティ（※1）は上昇しました。

インプライド・ボラティリティは、世界的な景気悪化懸念などを背景に為替市場の警戒感が強まったことなどから、上昇しました。

※1 オプションプレミアム（※2）が織り込んでいる通貨の対円為替レートのボラティリティ（予想変動率）で、ボラティリティが高いほどオプションプレミアムは高くなります。

※2 オプションの買い手が売り手に支払う対価

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、ブラジル・ボンド・ファンド（ α 100クラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

※ブラジル・ボンド・ファンド（ α 100クラス）：クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲ－ダイワ・ブラジリアン・レアル・ボンド・ファンド（ α 100クラス）

■ブラジル・ボンド・ファンド（ α 100クラス）

主として、ブラジル・レアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府や政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2022.1.18～2022.7.19)

■当ファンド

当ファンドは、ブラジル・ボンド・ファンド（ α 100クラス）とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。当作成期を通じてブラジル・ボンド・ファンド（ α 100クラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

■ブラジル・ボンド・ファンド（ α 100クラス）

債券ポートフォリオは、ブラジル国債で運用しました。

通貨カバードコール戦略（※）を構築し、オプションプレミアムの獲得をめざしました。

※ブラジル・レアルの円に対するコール・オプション（買う権利）を売却し、オプションのプレミアム収入の獲得をめざす戦略

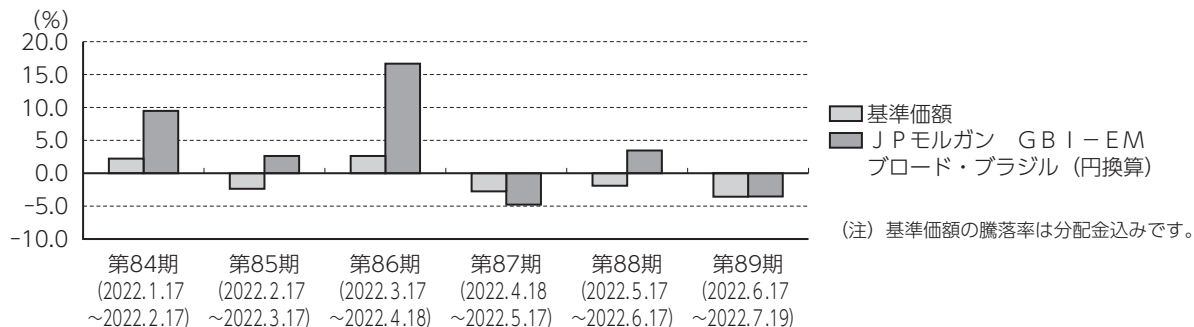
■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第84期	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期
	2022年1月18日 ～2022年2月17日	2022年2月18日 ～2022年3月17日	2022年3月18日 ～2022年4月18日	2022年4月19日 ～2022年5月17日	2022年5月18日 ～2022年6月17日	2022年6月18日 ～2022年7月19日
当期分配金（税込み）（円）	25	25	25	25	25	25
対基準価額比率（％）	1.33	1.38	1.36	1.42	1.47	1.54
当期の収益（円）	25	25	25	25	25	25
当期の収益以外（円）	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額（円）	4,185	4,209	4,243	4,272	4,299	4,319

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（注4）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第84期	第85期	第86期	第87期	第88期	第89期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 48.75円	✓ 49.32円	✓ 58.94円	✓ 53.42円	✓ 51.63円	✓ 45.66円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	3,642.92	3,644.43	3,646.05	3,648.25	3,650.39	3,653.13
(d) 分配準備積立金	518.94	541.19	563.89	595.68	621.98	645.91
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	4,210.62	4,234.95	4,268.89	4,297.35	4,324.00	4,344.71
(f) 分配金	25.00	25.00	25.00	25.00	25.00	25.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	4,185.62	4,209.95	4,243.89	4,272.35	4,299.00	4,319.71

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、ブラジル・ボンド・ファンド（ α 100クラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

■ブラジル・ボンド・ファンド（ α 100クラス）

主として、ブラジル・リアル建債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。債券ポートフォリオにつきましては、ブラジル政府や政府関係機関等が発行する名目債（一般に割引債と利付債をいいます。）ならびに物価連動債に投資します。ポートフォリオの修正デュレーションおよび種別構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

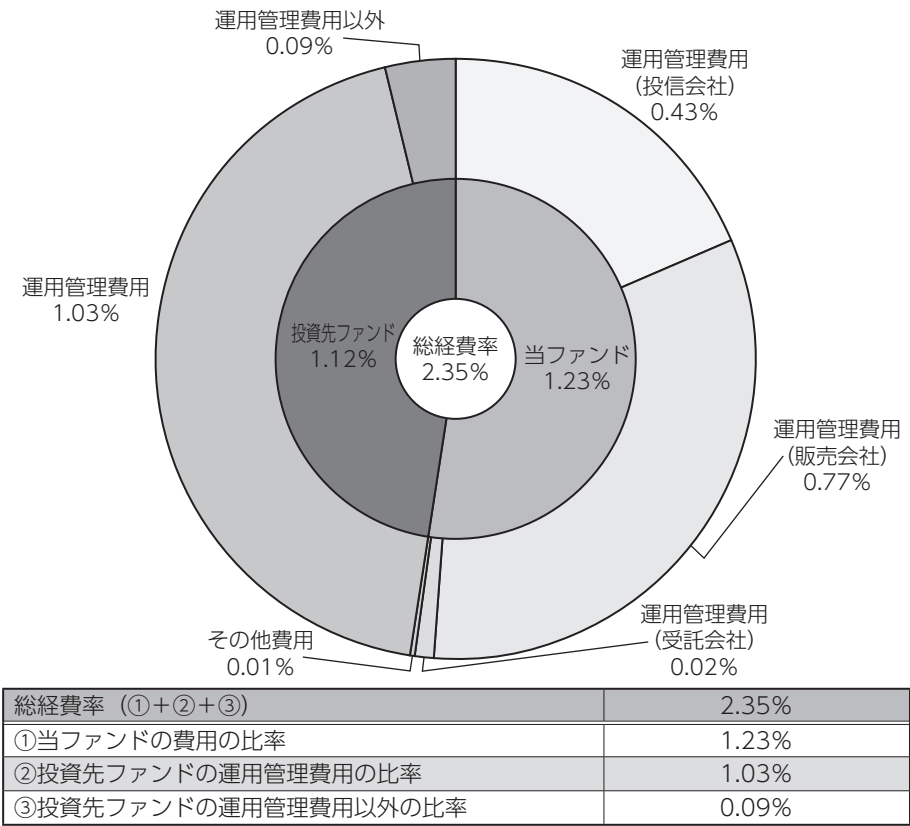
項 目	第84期～第89期 (2022.1.18～2022.7.19)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	11円	0.614%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は1,792円です。
(投 信 会 社)	(4)	(0.218)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(7)	(0.384)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(0)	(0.012)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	1	0.035	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投資信託受益証券)	(1)	(0.035)	
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.003	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	12	0.653	

- (注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
- (注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
- (注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。
- (注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.35%です。



(注1) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注3) 投資先ファンドにおいて、上記以外に含まれていない費用は認識しておりません。
(注4) 各比率は、年率換算した値です。
(注5) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注6) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。
(注7) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2022年1月18日から2022年7月19日まで)

決 算 期	第 84 期 ～ 第 89 期			
	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
外国（邦貨建）	20,098,45781	152,773	20,742,02777	153,991

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
(注2) 金額は受渡し代金。
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2022年1月18日から2022年7月19日まで)

第 84 期				～	第 89 期			
買		付			売		付	
銘	柄	□ 数	金 額	平均単価	銘	柄	□ 数	金 額
		千□	千円	円			千□	千円
					DAIWA BRAZILIAN REAL FUND ALPHA 100（ケイマン諸島）		20,742.02777	153,991

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	第 89 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
外国投資信託受益証券 （ケイマン諸島）	千□	千円	%
DAIWA BRAZILIAN REAL FUND ALPHA 100	107,716.97909	708,670	99.0

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第83期末	第 89 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	49	49	49

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2022年7月19日現在

項 目	第 89 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 708,670	% 97.3
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	49	0.0
コール・ローン等、その他	19,331	2.7
投資信託財産総額	728,051	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2022年2月17日)、(2022年3月17日)、(2022年4月18日)、(2022年5月17日)、(2022年6月17日)、(2022年7月19日)現在

項 目	第 84 期 末	第 85 期 末	第 86 期 末	第 87 期 末	第 88 期 末	第 89 期 末
(A) 資産	927,517,503円	884,923,933円	904,565,466円	838,874,122円	773,739,052円	728,051,277円
コール・ローン等	22,382,651	21,839,464	6,754,108	21,389,213	20,177,450	19,331,456
投資信託受益証券(評価額)	905,085,031	863,034,648	867,422,338	817,435,088	753,511,781	708,670,005
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド(評価額)	49,821	49,821	49,821	49,821	49,821	49,816
未収入金	－	－	30,339,199	－	－	－
(B) 負債	13,252,011	13,035,514	28,238,160	13,458,434	12,227,130	12,062,669
未払金	－	－	15,169,600	－	－	－
未払収益分配金	12,282,663	12,166,378	12,074,754	11,866,972	11,323,743	11,218,182
未払解約金	－	－	－	725,785	－	－
未払信託報酬	962,944	857,033	975,220	841,495	873,397	809,120
その他未払費用	6,404	12,103	18,586	24,182	29,990	35,367
(C) 純資産総額(A－B)	914,265,492	871,888,419	876,327,306	825,415,688	761,511,922	715,988,608
元本	4,913,065,501	4,866,551,520	4,829,901,707	4,746,789,187	4,529,497,223	4,487,273,000
次期繰越損益金	△3,998,800,009	△3,994,663,101	△3,953,574,401	△3,921,373,499	△3,767,985,301	△3,771,284,392
(D) 受益権総口数	4,913,065,501口	4,866,551,520口	4,829,901,707口	4,746,789,187口	4,529,497,223口	4,487,273,000口
1口当り基準価額(C/D)	1,861円	1,792円	1,814円	1,739円	1,681円	1,596円

* 当作成期首における元本額は4,936,735,046円、当作成期間（第84期～第89期）中における追加設定元本額は98,335,338円、同解約元本額は547,797,384円です。
* 第89期末の計算口数当りの純資産額は1,596円です。
* 第89期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は3,771,284,392円です。

■損益の状況

第84期 自2022年1月18日 至2022年2月17日 第87期 自2022年4月19日 至2022年5月17日
第85期 自2022年2月18日 至2022年3月17日 第88期 自2022年5月18日 至2022年6月17日
第86期 自2022年3月18日 至2022年4月18日 第89期 自2022年6月18日 至2022年7月19日

項 目	第 84 期	第 85 期	第 86 期	第 87 期	第 88 期	第 89 期
(A) 配当等収益	24,922,717円	24,865,174円	29,452,197円	26,205,623円	24,267,978円	21,307,764円
受取配当金	24,922,925	24,865,320	29,452,334	26,205,787	24,268,390	21,308,044
受取利息	3	3	1	－	1	15
支払利息	△ 211	△ 149	△ 138	△ 164	△ 413	△ 295
(B) 有価証券売買損益	△ 4,028,286	△ 45,553,637	△ 5,397,308	△ 49,309,323	△ 38,188,694	△ 47,669,673
売買益	7,576	338,868	121,601	391,567	898,299	356,834
売買損	△ 4,035,862	△ 45,892,505	△ 5,518,909	△ 49,700,890	△ 39,086,993	△ 48,026,507
(C) 信託報酬等	△ 969,348	△ 862,732	△ 981,703	△ 847,091	△ 879,205	△ 814,497
(D) 当期損益金(A+B+C)	19,925,083	△ 21,551,195	23,073,186	△ 23,950,791	△ 14,799,921	△ 27,176,406
(E) 前期繰越損益金	△1,796,891,935	△1,767,410,841	△1,782,424,896	△1,734,655,905	△1,683,686,529	△1,686,804,891
(F) 追加信託差損益金	△2,209,550,494	△2,193,534,687	△2,182,147,937	△2,150,899,831	△2,058,175,108	△2,046,084,913
(配当等相当額)	(1,789,791,818)	(1,773,581,750)	(1,761,010,938)	(1,731,747,550)	(1,653,443,239)	(1,639,260,732)
(売買損益相当額)	(△3,999,342,312)	(△3,967,116,437)	(△3,943,158,875)	(△3,882,647,381)	(△3,711,618,347)	(△3,685,345,645)
(G) 合計(D+E+F)	△3,986,517,346	△3,982,496,723	△3,941,499,647	△3,909,506,527	△3,756,661,558	△3,760,066,210
(H) 収益分配金	△ 12,282,663	△ 12,166,378	△ 12,074,754	△ 11,866,972	△ 11,323,743	△ 11,218,182
次期繰越損益金(G+H)	△3,998,800,009	△3,994,663,101	△3,953,574,401	△3,921,373,499	△3,767,985,301	△3,771,284,392
追加信託差損益金	△2,209,550,494	△2,193,534,687	△2,182,147,937	△2,150,899,831	△2,058,175,108	△2,046,084,913
(配当等相当額)	(1,789,791,818)	(1,773,581,750)	(1,761,010,938)	(1,731,747,550)	(1,653,443,239)	(1,639,260,732)
(売買損益相当額)	(△3,999,342,312)	(△3,967,116,437)	(△3,943,158,875)	(△3,882,647,381)	(△3,711,618,347)	(△3,685,345,645)
分配準備積立金	266,631,199	275,212,898	288,750,735	296,248,523	293,791,695	299,113,845
繰越損益金	△2,055,880,714	△2,076,341,312	△2,060,177,199	△2,066,722,191	△2,003,601,888	△2,024,313,324

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」を参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 84 期	第 85 期	第 86 期	第 87 期	第 88 期	第 89 期
(a) 経費控除後の配当等収益	23,953,369円	24,002,442円	28,470,494円	25,358,532円	23,388,773円	20,493,267円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	1,789,791,818	1,773,581,750	1,761,010,938	1,731,747,550	1,653,443,239	1,639,260,732
(d) 分配準備積立金	254,960,493	263,376,834	272,354,995	282,756,963	281,726,665	289,838,760
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	2,068,705,680	2,060,961,026	2,061,836,427	2,039,863,045	1,958,558,677	1,949,592,759
(f) 分配金	12,282,663	12,166,378	12,074,754	11,866,972	11,323,743	11,218,182
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	2,056,423,017	2,048,794,648	2,049,761,673	2,027,996,073	1,947,234,934	1,938,374,577
(h) 受益権総口数	4,913,065,501口	4,866,551,520口	4,829,901,707口	4,746,789,187口	4,529,497,223口	4,487,273,000口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	第 84 期	第 85 期	第 86 期	第 87 期	第 88 期	第 89 期
1万口当り分配金（税込み）	25円	25円	25円	25円	25円	25円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
 - ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲ－
ダイワ・ブラジリアン・リアル・ボンド・ファンド
（α50クラス）／（α100クラス）

当ファンド（ダイワ・ブラジル・リアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－ α50コース／α100コース）は、ケイマン籍の外国投資信託「クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト（ケイマン）Ⅲ－ダイワ・ブラジリアン・リアル・ボンド・ファンド（α50クラス）／（α100クラス）」に投資しておりますが、以下の内容は一部の項目を除きすべてのクラスを合算しております。

（注）2022年7月19日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

（米ドル建て）

純資産計算書
2021年5月31日

資産	
金融資産（損益通算後の評価額）	\$ 14,769,662
現金および現金同等物	332,725
資産合計	15,102,387
負債	
金融負債（損益通算後の評価額）	335,287
未払：	
専門家報酬	18,087
管理会社報酬	7,718
保管会社報酬	6,919
報酬代行会社報酬	4,973
副投資運用会社報酬	3,125
名義書換代理人報酬	1,108
負債（償還可能受益証券の保有者に帰属する純資産を除く）	377,217
償還可能受益証券の保有者に帰属する純資産	\$ 14,725,170

包括利益計算書

2021年5月31日に終了した年度

収益

金融商品の損益通算後の評価額から生じる純損益

受取利息	\$ 1,081,797
金融資産および負債（損益通算後の評価額）による実現損益	(8,239,831)
金融資産および負債（損益通算後の評価額）による評価損益の変動	6,602,976
外国為替取引による実現損益	17,177
外国為替換算による評価損益の変動	22
収益合計	(537,859)

費用

副投資運用会社報酬	49,635
管理会社報酬	45,001
保管会社報酬	43,344
報酬代行会社報酬	39,708
専門家報酬	17,622
受託会社報酬	10,000
名義書換代理人報酬	6,631
登録料	84
費用合計	212,025

金融費用控除前営業損失

(749,884)

金融費用

償還可能受益証券の所有者への分配金	(5,168,355)
-------------------	-------------

分配後および税引き前損益

(5,918,239)

源泉徴収税	(285,783)
-------	-----------

運用の結果生じた償却可能受益証券の保有者に帰属する純資産の減少額

\$ (6,204,022)

投資明細表
2021年5月31日

債券				
ブラジル				
NOTA DO TESO 10% 01/01/23/BRL/			\$	2,268,310.91
NOTA DO TESO 10% 01/01/29/BRL/				2,742,284.12
NOTA DO TESO 10% 01/01/25/BRL/				6,341,038.02
LETRA TESOUR ZCP 07/01/23/BRL/				2,149,491.31
NOTA DO TESO 10% 01/01/27/BRL/				1,268,538.01
ブラジル合計				14,769,662.37
債券合計				14,769,662.37

仕組スワップ契約
α100クラス - 2021年5月31日現在の仕組スワップ契約の残高：（純資産の-2.2%）

戦略	満期日	取引相手	名目元本	評価額
FX Option Overlay	2021/6/7	Credit Suisse International	\$ 13,162,400	\$ (318,833)

α50クラス - 2021年5月31日現在の仕組スワップ契約の残高：（純資産の-0.1%）

戦略	満期日	取引相手	名目元本	評価額
FX Option Overlay	2021/6/7	Credit Suisse International	\$ 1,358,483	\$ (16,454)

<補足情報>

当ファンド（ダイワ・ブラジル・リアル債 α （毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－ α 50コース／ α 100コース）が投資対象としている「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」の決算日（2021年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第89期の決算日（2022年7月19日）現在におけるダイワ・マネーアセット・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの主要な売買銘柄

2022年1月18日～2022年7月19日における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

2022年7月19日現在、有価証券等の組み入れはありません。

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

運用報告書 第10期（決算日 2021年12月9日）

（作成対象期間 2020年12月10日～2021年12月9日）

ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

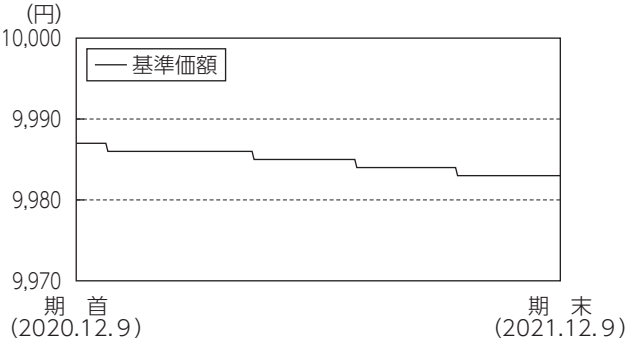
運 用 方 針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	円建ての債券
株 式 組 入 制 限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 率
	騰 落 率	組 入 比	
	円	%	%
(期首)2020年12月9日	9,987	—	—
12月末	9,987	0.0	—
2021年1月末	9,986	△0.0	—
2月末	9,986	△0.0	—
3月末	9,986	△0.0	—
4月末	9,985	△0.0	—
5月末	9,985	△0.0	—
6月末	9,985	△0.0	—
7月末	9,984	△0.0	—
8月末	9,984	△0.0	—
9月末	9,983	△0.0	—
10月末	9,983	△0.0	—
11月末	9,983	△0.0	—
(期末)2021年12月9日	9,983	△0.0	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：9,987円 期末：9,983円 騰落率：△0.0%

【基準価額の主な変動要因】

コール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性や資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	－円
有価証券取引税	－
その他費用 (その他)	0 (0)
合 計	0

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

当作成期中における売買および取引はありません。

■主要な売買銘柄

当作成期中における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

当作成期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2021年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	602,175	100.0
投資信託財産総額	602,175	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	602,175,326円
コール・ローン等	602,175,326
(B) 負債	－
(C) 純資産総額(A－B)	602,175,326
元本	603,229,011
次期繰越損益金	△ 1,053,685
(D) 受益権総口数	603,229,011口
1万口当り基準価額(C／D)	9,983円

* 期首における元本額は563,730,093円、当作成期間中における追加設定元本額は181,060,125円、同解約元本額は141,561,207円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

ダイワ債券コア戦略ファンド（為替ヘッジあり） 999円

ダイワ債券コア戦略ファンド（為替ヘッジなし） 999円

通貨選択型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム（毎月分配型） 219,583円

通貨選択型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム（年2回決算型） 24,953円

ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（毎月分配型） 848,389円

ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（年2回決算型） 66,873円

ダイワ米国株主還元株ファンド 36,730,213円

ダイワDBモメンタム戦略ファンド（為替ヘッジあり） 6,592,748円

ダイワDBモメンタム戦略ファンド（為替ヘッジなし） 10,288,683円

ダイワ/パリュウ・パートナーズ・チャイナ・イノベーター・ファンド 10,000円

世界M&A戦略株ファンド 1,001,302円

ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（年1回決算型） 487円

ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジなし（年1回決算型） 4,995円

ダイワ・ブラジル・リアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－ α50コース 49,911円

ダイワ・ブラジル・リアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハイインカム－ α100コース 49,911円

S & P 500（マルチアイ搭載） 60,069,073円

ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ 4,473,311円

ダイワ円債セレクト マネーコース 479,794,114円

ダイワ・スイス高配当株ツインα（毎月分配型） 2,996,106円

ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（毎月分配型） 1,235円

ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジなし（毎月分配型） 1,598円

通貨選択型 ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 日本円コース（毎月分配型） 1,544円

通貨選択型 ダイワ/NB・米国債券戦略ファンド 通貨セレクトコース（毎月分配型） 1,984円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,983円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,053,685円です。

■損益の状況

当期 自2020年12月10日 至2021年12月9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 273,658円
受取利息	5,799
支払利息	△ 279,457
(B) その他費用	△ 1,940
(C) 当期損益金(A＋B)	△ 275,598
(D) 前期繰越損益金	△ 746,310
(E) 解約差損益金	234,610
(F) 追加信託差損益金	△ 266,387
(G) 合計(C＋D＋E＋F)	△1,053,685
次期繰越損益金(G)	△1,053,685

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。